

岩手の小学生募集 | 地元企業の魅力を伝えてみよう！ 渡辺裕太さんも参加する「子どもいわて PR 大使体験」 5/31(日) アイーナで開催

参加無料。任務終了後には「いわて PR 大使任命証書」をプレゼント



プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム・名証プレミア：3922）と、当社が公認する「プレスリリースエバンジェリスト」の有志らは、岩手県の企業や大学と連携し、県内の事業者や子どもたちの情報発信力の向上に挑む「チャグチャグいわて PR プロジェクト 2026」を推進しています。

2026年5月31日（日）にキオクシアアイーナ（岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1）で開催するメインイベント内で、小学生を対象にした「子どもいわて PR 大使体験」を実施いたします。岩手県内の小学生の子どもたちが岩手の PR 大使となり、地元企業のお話を伺って文章やイラストにまとめ、魅力を伝える体験ができるプログラムです。当日は、岩手県でも活躍する俳優／タレント・渡辺裕太さんが特別ゲストとして登場するほか、岩手県の PR キャラクター「わんこきょうだい」も応援に駆けつけます。本日より参加するお子様（約 60 名）の募集を開始いたします。参加無料、お申し込みは下記フォームから受け付けています。

【申込フォーム】 <https://tayori.com/f/iwatepr20260531>

「子どもいわて PR 大使体験」とは

子どもたちが「岩手の自慢」を自ら発見し、考え、自分の言葉で発信する経験を通じて、岩手の未来を担う世代の発信力と地元への愛着を育むことを目指す体験プログラムです。

岩手県の小学生 60 名が「子どもいわて PR 大使」となり、イベント会場に設置された地元企業のブースを回って商品やサービスのお話を聞いてもらいます。集めた情報を整理し、その場で実際に広報の現場で使われるメディア向け資料「プレスリリース」を書き上げていただきます。

SNS や各種メディアを通して子どもたちも簡単に情報に触れ、そして発信することができる今、自分の目や耳で得たリアルな情報を吟味し、自分の言葉で正しく伝える方法を楽しみながら学ぶことができます。

【当日の体験の流れ】

★受付で「いわて PR 大使」に任命！

子どもたちは受付で「PR 大使バインダー」と「PR 大使たすき」を受け取り、一日限りの PR 大使に任命されます。たすきを身につけ、本物の大使になりきった気分で会場に入りましょう。

★PR 大使隊長から PR 大使のお仕事を学ぼう！

PR TIMES 公認プレスリリースエバンジェリスト・池田 優介氏が PR 大使隊長として登場。「すごい！を見つけよう」「お話をよく聞こう」「自分の言葉で伝えよう」——PR 大使としての心得を教わり、お話を聞きにいきましょう。

★気になる企業に、自分から話を聞いてみよう！

会場には岩手の中小企業 15 社のブースが並び、それぞれに商品説明の札がひらがなで掲示されています。また PR 大使用のパンフレットもご用意いたします。お菓子・伝統工芸・水産物・地域サービスなど、気になるブースを子どもが自分で選び、企業の方に直接お話を聞いてもらいます。「どうしてこれを作ったんですか?」「いちばんのこだわりは?」などたくさん引き出して、専用のワークシートにメモを取りながら、岩手の自慢を発掘していきます。



画像はイメージです

★自分の言葉でプレスリリースを書こう！

企業からお話を聞いた中で「いちばん伝えたい 1 社」を選びます。新聞でも作文でもなく、企業が広報の現場で実際に使う「プレスリリース」のフォーマットを使います。大きな企業や大人にしか書けない難しいものではなく、「すごい!」を見つけて「こんな人に伝えたい!」という思いがあれば誰でも作れるのがプレスリリースのいいところ。見出しを考え、本文をまとめ、絵や写真を入れて、自分の言葉で岩手の魅力を発信します。

★完成作品を掲示して、任命証書をもらおう！

完成したプレスリリースは会場の掲示コーナーに貼り出され、来場者に披露されます。子どもたちには記念に「いわて PR 大使任命証書」が手渡され、たすきとともにフォトブースで記念撮影ができます。一日限りの PR 大使デビューを終えた子どもたちは、岩手の自慢を発信する力を持ち帰れます。ご家族にとっても、働く大人と対話しながら奮闘するお子様の姿を間近で見守り、プレスリリースや任命証書の形となって成果や成長を実感できる、誇らしい瞬間を一緒に体験する貴重な機会です。



画像はイメージです

【特別ゲスト・渡辺裕太さんも子どもたちと一緒に体験します】



13:00-13:50 の 50 分間、俳優・タレントの渡辺裕太さんが「特別ゲスト記者」として会場に登場します。日本テレビ『news every.』中継リポーター、テレビ岩手『5 きげんテレビ』金曜キャスターとして活躍する渡辺さんが、子どもたちと一緒に会場を回り、取材のお手本を見せたり、頑張る子どもたちに声をかけたりと、ともに楽しい時間を過ごします。

【プロフィール】

1989 年生まれ、東京都出身の俳優・タレント。明るく親しみやすいキャラクターで、舞台・ドラマ・映画・情報番組など幅広く活動している。料理やスポーツを得意とし、野菜ソムリエの資格も持つ。日本テレビ「news every.」中継リポーター、「所さんの目がテン!」実験プレゼンター、テレビ岩手「5 きげんテレビ」金曜キャスター、NHK「やさいの時間」などに出演。テレビ岩手で出演を通じて、岩手の視聴者にも広く親しまれている。

【岩手県 PR キャラクター「わんこきょうだい」も会場応援】

わんこきょうだい



岩手の名物がモチーフの人気キャラクター「わんこきょうだい」も応援に駆け付け、イベントを盛り上げます! PR 大使の任命証書を持って、わんこきょうだいと一緒にフォトブースでの PR 大使任命記念撮影もできます。ぜひご家族そろってお越しくださいませ。

(※「とふっち」は当日別のお仕事に行っています)

@わんこきょうだい

プログラム概要

名称	子どもいわて PR 大使体験 (チャグチャグいわて PR プロジェクト 2026)
日時	2026 年 5 月 31 日 (日) 11:00~14:00 ※好きなお時間にお越しください。
会場	キオクシアアイーナ 7 階アイーナホール (収容約 300 名)
参加対象	岩手県内在住の小学生のお子様 (保護者同伴必須)
募集人数	約 60 名
参加費	無料
体験プログラム	30 分構成 ・受付・PR 大使バインダー/PR 大使任命たすきの受け取り ・PR 大使隊長による「PR 大使の 3 つのお約束」レクチャー ・PR 大使として企業ブースでお話を伺う ・プレスリリース作成 ・PR 大使任命証書の授与
応募フォーム	https://tayori.com/f/iwatepr20260531
応募締切	2026 年 5 月 30 日 (土) まで

主催：PR TIMES 公認プレスリリースエバンジェリスト
協力：株式会社 PR TIMES
後援：岩手県／スパークル株式会社



いわて PR 大使隊長／プレスリリースエバンジェリスト 池田 優介氏

【プロフィール】福岡県出身。関西大学卒業後、2006年より熊本でのグリーンランド遊園地でイベント・宣伝広報に従事。2016年、福岡ソフトバンクホークス株式会社に入社。宣伝・ブランド管理部門を経て、広報室にて事業広報を担当し、ドーム隣接のエンターテインメント施設「BOSS E・ZO FUKUOKA」の開業広報を牽引。2022年より広報室長として、球団・事業・企業広報の全域を統括する。2026年夏より、新天地での広報組織立ち上げに向けて準備中。

【コメント】広報の世界では『誰に何を伝えるか』が大切だとよく言われますが、子どもたちには大人が気づかない『すごい!』を発見する力があります。岩手の中小企業には、子どもの目線だからこそ光る魅力がたくさん眠っているはず。PR大使隊長として、子ども PR 大使のみなさんが見つけた岩手の自慢を、全国に届けるお手伝いをします。

子どもいわて PR 大使に魅力を引き出してほしい出展企業様も募集中

当日、子どもいわて PR 大使がお話を伺う対象となる、参加企業様（15社限定）も募集しております。出展は無料で、展示または販売できる商品やサービス資料、子どもたちに思いを伝えてくださる方がいればOKです。岩手県盛岡市に本社を置く株式会社クロス・クローバー・ジャパン様など、岩手にゆかりのある企業の参加が決定しております。ご興味のある企業様がいらっしゃいましたら、以下のアドレスまでお気軽にご連絡くださいませ。

◆チャグチャグいわて PR プロジェクト事務局：chaguchagu-iwatepr@prt看imes.co.jp

出展企業：株式会社クロス・クローバー・ジャパン 太野 由佳子さま コメント

nekozuki は、「ネコ目線のものづくり」でネコの困りごと解決に取り組む岩手発の猫用品ブランドです。ネコ社員とともに猫の気持ちや習性を研究しながら商品を開発し、ネコがネコらしく心地よく生きられる未来を目指して、商品や情報を届けています。これまでにグッドデザイン賞を7回受賞しています。



チャグチャグいわて PR プロジェクトについて

PR TIMES が日本全国のビジネスパーソン 4,839 名を対象に実施した調査（2025年9～10月）では、「プレスリリースを知らない」と回答した割合が岩手県で最大となり（47都道府県中最下位）、大都市圏と地方の情報発信力に大きな格差があることが明らかになりました。そこで、ファンづくりの有力な手法にもかかわらず活用の格差が顕著な「プレスリリース」をキーワードに、スタートアップ（新興企業）向けのコンテストや、中小企業を対象にした伴走型支援を展開。さらに学生・子ども向けのワークショップまで産学連携で一体的に繰り広げ、誰もが価値ある情報を伝えられる「PRの民主化」に挑戦、岩手から「発信格差ゼロ」を目指す実証プロジェクトです。各プログラムの参加費は無料です。

公式サイト：

<https://prt看imes.jp/pressrelease-evangelist/chaguchagu-iwatepr/>



■ 本件に関するお問い合わせ

チャグチャグいわて PR プロジェクト 2026 事務局

メールアドレス：chaguchagu-iwatepr@prt看imes.co.jp

電話番号：03-6625-4887（株式会社 PR TIMES 担当：今井、杉本）

株式会社 PR TIMES について

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES（東証プライム、名証プレミア 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005年12月

代表取締役：山口 拓己

事業内容 : - プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施
- 動画 PR サービス「PR TIMES TV」 (<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
- アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」 (<https://marph.com/>) の運営
- カスタマーサポートツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営
- 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営
- プレスリリース専用エディター「PR Editor」 (<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営
- Web ニュースメディア運営、等

URL : <https://prtimes.co.jp/>